### foreach()

配列のすべての要素に対して、指定された式の演算を実行します。

#### 構文

foreach(OP\_EXPR, LIST\_EXPR\_1, LIST\_EXPR\_2, ...)

必須パラメータ

**OP\_EXPR**

配列要素間で実行する演算式。最初の配列の要素は \_1、2番目の配列の要素は \_2、N番目の配列要素は \_N というパラメータで参照します。

**LIST\_EXPR\_1, LIST\_EXPR\_2, ...**

配列を返す式をカンマ（,）で区切って指定します。

#### 説明

引数として渡された配列の長さが異なる場合、最も長い配列の要素数に合わせて、短い配列には null の要素を追加した上で演算を実行します。たとえば、1つ目の配列が5要素、2つ目の配列が3要素の場合、2つ目の配列に null の要素を2つ追加してから演算を行います。

引数としてリストではなくスカラ値が渡された場合は、リストとして複製・拡張され、1つ目のリストを \_1、2つ目のリストを \_2 のように置換して OP\_EXPR に従ってそれぞれ演算します。

#### 使用例

json "{}" | eval arr1= array(-1, -2, -3, -4, -5), arr2= array(1,2,3,4,5) | eval \_output = foreach(\_1 \* \_2, arr1, arr2) | order arr1, arr2, \_output=> [-1,-4,-9,-16,-25]